

Extension Lectures 医療講座

解説 整形外科 山田 賢治

医学博士

日本専門医機構認定整形外科専門医

日本手外科学会手外科専門医・指導医



Surgery of the Hand

手の外科ってご存知ですか？



「手の外科」は第二次世界大戦直後の1946年に米国で誕生し、1957年に日本に導入された比較的歴史の浅い医学領域です。私が恩師に勧められ手の外科学会に入会したのは、卒後4年目の1992年でした。1994年には新潟手の外科研究所で研修させて頂く機会に恵まれましたが、当時はまだ専門医制度はありませんでした。

手の小さな筋腱や細い神経・血管を修復するには高度な技術が必要です。日本手外科学会では「手の外科」という専門分野を社会的に認知して頂き、皆様が専門医療を受けやすくなる基盤を作るために、2006年に専門医制度を発足させました。
(日本手外科学会会報より引用)

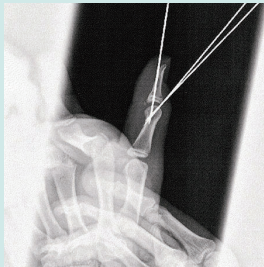
《 当院の「手外科外来」で治療できる手の疾患 》

手の外科の治療対象は、**指先から上腕までと なっています。**疾患の範囲は比較的広く、それぞれの領域において深い知識と経験に基づいた診療が必要です。

当院では、手や手指のケガ（骨折など）、手指の痛み（腱鞘炎、関節症など）やしびれ（絞扼性神経障害の手根管症候群など）を中心に手外科としての標準的な診療をお届けし、地域医療に貢献したいと考えています。

✓ 骨折

当院にて担当させていただいた骨折の治療例です。



【末節骨(まっせつこつ)骨折】

指先の骨折です。
鋼線を用いた固定しています。



【橈骨(とうこつ)遠位端骨折】

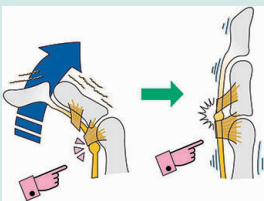
手首(橈骨)の骨折です。
金属性プレートで固定しています。



【舟状骨(しゅうじょうこつ)骨折】

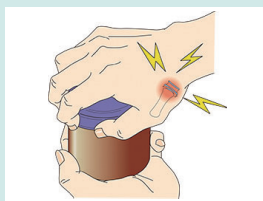
母指の付け根にある骨の骨折です。
特殊なスクルーを用いた固定しています。

✓ 腱鞘炎



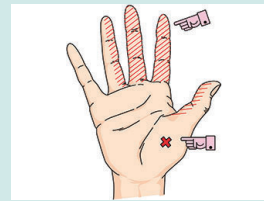
屈筋腱と靭帯性腱鞘との間で通過障害が起こると、指の付け根に痛みや腫れが生じます。これを腱鞘炎と呼び、進行するとなげ現象(弾発)が生じます。

✓ CM関節症



CM関節とは母指の付け根の関節です。物をつまむ時や瓶のふたを開ける時など、母指に力を必要とする動作で痛みが出ます。進行すると母指が開きにくくなり、CM関節の変形は外見からもわかるようになります。

✓ しびれ(手根管症候群)



示指、中指を中心にしびれ、痛みが出ます。しびれは環指、母指に及ぶこともあります。これらは明け方に強くなり、手を振ることで楽になります。

出典：一般社団法人 日本手外科学会 (<https://www.jssh.or.jp/ippan/sikkan/index.html>)